

会員募集

京都大学 ESG研究会

リーマンショック以降の世界的なショートターミズムへの反省や社会・環境問題への関心の高まりなどを背景にその関心が高まっている「ESG」については、事業会社や投資会社が熱心に取り組んでいます。一方で、「ディスクロージャー（情報開示）やエンゲージメント（投資家との対話）の効果的な方法が分からない。」「評価機関による評価が一律ではない。」「ESGと長期パフォーマンスの因果関係が明確でなく、投資家に説明できない。」「SDGsへの具体的なアプローチ方法が分からない」などの声も数多く聞かれます。

そこで、このESG投資について科学的かつ実証的分析を用いて、いち早く体系的なレポートを編纂した加藤康之京都大学客員教授を座長に、ESGに野心的に取り組もうとしている事業会社や投資会社を対象としたESGやSDGsに関する様々な課題を紐解くことを目的とした研究会（京都大学ESG研究会）を開催します。



当研究会の特徴

- ◆ 最前線で活躍する研究者・実務家から、最新の実践的知見を獲得できる情報交換会を年10回程度開催。（2019年度は「企業価値向上」に特化した4回。テーマ・講師は裏面ご参照ください。）
- ◆ 情報交換会に各社2名まで参加でき、講師との自由闊達な意見交換が可能。
- ◆ 今後、投資家への説明に必須となる社会的インパクトの評価手法の開発や先進企業の事例研究など、研究開発プロジェクトに参加。（2020年度開始予定）
- ◆ 各回交流会・ワークショップ実施による、講師及びESGに野心的に取り組む企業とのネットワークの構築。
- ◆ 上記プログラムを通して、奔流になりつつある「ESG」の社内エキスパートを育成。

日時

- 第1回 2019.12.9 (月)
 - 第2回 2020.1.28 (火)
 - 第3回 2020.2.18 (火)
 - 第4回 2020.3.24 (火)
- 各日 13:00～17:50 (2つの講義+ワークショップ)
(第1回は13:30開始、WSの代わりに懇親会あり)

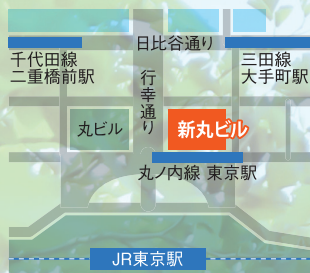
詳細

- ◆ 体制：座長：加藤 康之
京都大学客員教授
座長補佐：砂川 伸幸
京都大学経営管理大学院教授
顧問：川北 英隆
京都大学大名誉教授
顧問：鈴木勲一郎
立命館アジア太平洋大学国際経営学部教授

場所

京都アカデミアフォーラムin丸の内

アクセス：東京駅
丸の内北口
徒歩1分



- ◆ 対象：法人（事業会社・金融機関・投資会社など）
- ◆ 定員：20法人（40名）程度
- ◆ 2019年度会費（一法人当たり、税込）
：20万円（中小企業（※）は15万円）
- ◆ 主催：京大オリジナル株式会社
- ◆ 共催：京都大学経営管理大学院
京都大学産官学連携本部

※中小企業基本法の定義による



お申込み・お問合せ

京大オリジナル株式会社 研修・講習事業部 岡田・松本

TEL: 075-753-7778 E-mail: kensyu@kyodai-original.co.jp 詳細URL: <https://www.kyodai-original.co.jp/?p=5973>



当研究会の対象

- ESGなど非財務指標による企業価値向上に関する最新動向を常に把握しておきたい方
- 欧州や米国の機関投資家の考え方を把握したい方
- 投資家に対して、自社のESG・SDGs活動を、定量的かつ客観的に説明したい方
- 先進企業の取組みを自社のESG・SDGs戦略に落とし込みたい方
- ESG・SDGsに野心的に取り組もうとする事業会社や投資会社とのネットワークを構築したい方
- 自社内にESGのエキスパートを育てたい方

2019fy研究会スケジュール

※ご講演テーマは変更の可能性がございます

■ 第1回情報交換会 2019.12.9 (月) 企業価値向上のためのESG・SDGs概論

- ① 「ESG投資の新潮流」 加藤康之 京都大学客員教授
- ② 「金融行政とSDGs」 池田賢志 金融庁チーフ・サステナブルファイナンス・オフィサー
- ③ ネットワーキング (懇親会)

■ 第2回情報交換会 2020.1.28 (火) 企業価値向上に向けた新たな取り組み

- ① 「社会的貢献と新たな世界的認証『B Corp』」 鈴木勘一郎 立命館アジア太平洋大学教授
- ② 「ESG評価と企業価値向上」 井口謙二 ニッセイアセットマネジメント(株)
チーフ・コーポレート・ガバナンス・オフィサー 上席運用部長
- ③ ワークショップ

■ 第3回情報交換会 2020.2.18 (火) 企業価値向上とSDGs

- ① 「SDGsは企業価値向上に役立つのか」 土屋大輔 KPMGあずさ監査法人
アドバイザー本部グローバル財務マネジメントディレクター
- ② 「サステナビリティの取組とSDGs達成について」 松古樹美 オムロン(株)
サステナビリティ推進室エンゲージメント推進部長
- ③ ワークショップ

■ 第4回情報交換会 2020.3.24 (火) 企業価値向上と環境対応

- ① 「環境投資の視点から見たビジネスチャンス」 吉高まり 三菱UFJモルガンスタンレー証券(株)
環境戦略アドバイザー部チーフ環境・社会ストラテジスト
- ② 「TCFD提言と今後の展開」 藤村武宏 気候関連財務情報開示タスクフォース メンバー
三菱商事(株) サステナビリティ・CSR部 部長
- ③ ワークショップ

2020fy研究会 活動 (予定)

■ 情報交換会 テーマ・講師予定

- 一部テーマ・講師は、参加者からの要望を考慮して決定。会員企業の事例紹介も実施。
- 資源・エネルギー問題を中心としたSDGs17目標に関する京大の研究成果
- 「サステナブル&インパクト投資」 (調整中 (外資系運用会社ディレクター))
- 「ESG Ratingの実際・ESG評価から見た日本企業の課題」 中島 英介 FTSEジャパンリミテッド サステナブル投資ジャパンヘッド
- その他、環境投資、エンゲージメント、社会的インパクト投資、SDGs、AIや仮想通貨との関係など最新テーマで開催

■ 研究開発プロジェクト

- 社会的インパクト評価手法の開発 ○ 先進企業の事例研究 など

座長等紹介

- **加藤康之**：京都大学客員教授。専門分野は、金融工学、ファイナンス理論、投資理論。(株)野村総合研究所、野村證券(株)金融工学研究センター長、執行役を経て、2010年から京都大学教授。2019年から現職。他にGPIF (年金積立金管理運用独立行政法人) 経営委員、(株)お金のデザイン研究所所長、首都大学東京特任教授など。
- **砂川伸幸**：京都大学経営管理大学院教授。専門分野は、コーポレートファイナンス、企業価値評価、戦略評価。証券会社勤務、神戸大学大学院経営学研究科教授などを経て、2016年より現職。
- **川北英隆**：京都大学名誉教授。専門分野は、証券投資論、証券市場分析、金融市場デザイン。日本生命保険取締役財務企画部長、中央大学教授、同志社大学教授、京都大学大学院教授を経て2016年に名誉教授に。
- **鈴木勘一郎**：立命館アジア太平洋大学国際経営学部教授。専門分野は、経営戦略、アントレプレナーシップ。(株)野村総合研究所、野村證券(株)、スタンフォード大学客員研究員、(株)ジーエヌアイ創業・同代表取締役を経て、2009年より現職。